



GW後に学校の周りが少しにぎやかになりました。そうです。田植えの準備が至る所で始まったからです。田んぼ一面に水が張られると風景も変わります。これから山の色だけでなく、田んぼの色も変わるのかと思うと楽しみです。栗谷の四季をしっかりと味わいたいと思います。

さて、先日、広島県教育委員会西部教育事務所より、^{九十九}副所長様、蒲原管理主事様が本校を訪問されました。この訪問は特別なことではなく、年度初めにはどの学校へも訪問されています。平成30年度の学校の様子、児童の様子、職員の様子を観て周り、学校長にアドバイスをさせていただきます。1年生は国語の学習を、6年生は社会の学習を観ていただきました。子どもたちが一生懸命授業を受けている姿や、藤崎先生や中野先生のやさしい声かけの姿を褒めてくださいました。一方で、1対1や1対2という人間関係において馴れ合いにならないように、そして、集団の中でも対応できるような力をつけなければならないと助言していただきました。確かに、中学校へ行けば確実に集団の中でもまれることとなります。その時、集団に飲み込まれてしまわないよう、自分に自信をもたせることができるようにしなければならないと感じました。全職員で取り組んでいきます。



小方小学校との授業交流（1年生）

5月10日（木）の午前中、小方小学校1年1組33名のお友達といっしょに勉強をしました。保育所の時のお友達とも再会でき、お互いに喜び合っていたようです。

生活科の授業では、小方小探検をしました。2年生に案内をしてもらうなど、たくさんの人に関わることができました。また、図工科では、折り紙を折ったものを切ってシンメトリー（左右対称）の模様を楽しみ、飾りを作りました。グループになってお互いの作品を見合いながら、自分の作品を完成させました。小方小1年1組担任の向井先生が全員に指示することを二人ともしっかりと聞いて、臆することなく対応できていました。

帰りには小方小の笹口校長先生や梶田教頭先生にあいさつがすばらしいと褒めていただきました。交流の回数は増やしていこうと考えています。



小方小学校との授業交流（6年生）

5月15日（火）の3、4校時に6年生が小方小学校6年2組で交流授業をしました。体育科では、50m走を数人の友達と競い合いながら走りました。今までのライバルは藤崎先生だけでしたが、この日は同学年の友達といっしょに50mを数本走り、楽しかったそうです。外国語では、月日の言い方を習いました。自分と同じ生まれ月を探すゲームでは、5人見つけたそうです。

帰るときには、数人の友達が見送ってくれました。栗谷小学校に戻った時の表情は笑顔いっぱい、とてもよかったです。次回の交流には、私も見に行ってみようと思います。



「グランドならし機」購入 ～グランド整備～

5月15日（火）に今年度予算計上していた「グランドならし機」を購入しました。約一時間、私の車に装着し、グランドをたて横何度も往復しました。すると大きな石がごろごろ出てきました。大人の拳大の石もいくつか出てきました。夏日となった暑い中、掃除時間にみんなで石拾いをしました。



ジャンボひまわりにチャレンジ ～万田酵素の力?!～

5月14日（月）にタイタンという品種のひまわりの種を掲揚台の北側の花壇に植えました。万田アミノアルファという肥料をやりながら育てると、草丈は3mくらいになるそうです。1年生の二人は初めてなので、「大きくなあれ！大きくなあれ！」と大きな声でおまじないを唱えながら、肥料入りの水を土にかけていました。夏には人の背丈より高いひまわりが、この子たちのように元気に咲くことを願っています。



お知らせ

6月5日（火）の親子けん玉教室でけん玉を注文される方は、1つ1,500円～2,000円（推奨品）だそうです。別紙注文票で申し込んでください。